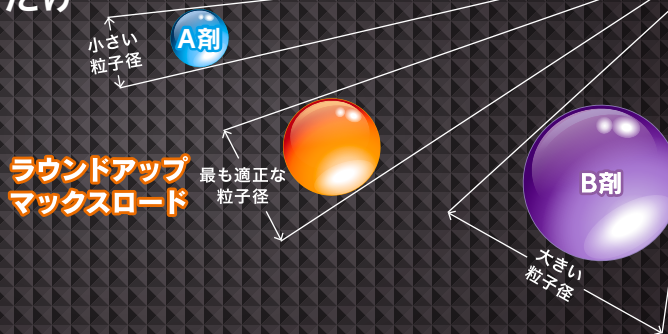


ラウンドアップ®マックスロード専用設計

ラウンドアップ®マックスロードだけ
適正な《粒子径》で噴霧！

ULV5 ツインノズルは、
ラウンドアップ®マックスロードの
物性（表面張力・粘性等）に
最も適正な《粒子径》になるよう
設計されています。



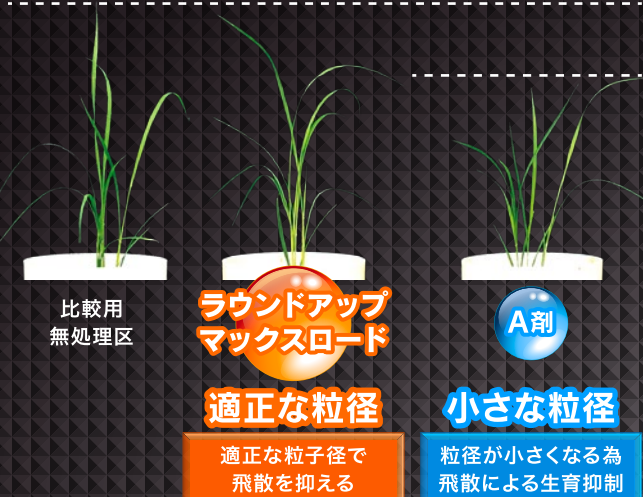
希釈水量5ℓ/10a 散布の農薬登録*は、ラウンドアップマックスロードだけです。*2018年7月現在

※模式図イメージ

ラウンドノズルULV5セットを使用し、希釈水量5ℓで他剤を散布した場合の比較

小さな粒径が多いA剤⇒「飛散原因に」

風速1~1.5m/sの風下に1.4m離れた稲への飛散薬害を比較



社内試験 2018生物科学研究所_専用カバーを用いたULV5ノズル0.5MPaで水5ℓで薬量500mlを希釈した各剤を散布し、風速1~1.5m/sの風下1.4m離れた稲への飛散薬害を比較



社内試験 試験場所：栃木県栃木市 処理日：2018年5月25日
撮影日：2018年6月8日 試験区画：1×2m 2m ※試験区の風下側枠外も含めて撮影
散布薬量：ラウンドノズルULV5セットを使用して、水量5ℓ/薬量500ml/10a
処理時条件：メヒシバ10cm・ハキダメキク10cm・スベリヒユ10cm

大きな粒径が多いB剤⇒「効果不足に」



社内試験 2018生物科学研究所_スズメノカタビラに対しULV5ノズルで水5ℓで薬量250mlを希釈した各剤を散布した効果比較試験



社内試験 試験場所：栃木県栃木市 処理日：2018年5月25日
撮影日：2018年6月21日 試験区画：1×2m 2m
散布薬量：ラウンドノズルULV5セットを使用して、水量5ℓ/薬量500ml/10a
処理時条件：メヒシバ10cm・ハキダメキク10cm・スベリヒユ10cm